

ガ わ し ま



議会だより

12月定例会

No.112

平成28年1月25日

12月定例会審議結果

11月臨時会審議結果

委員会の動き

所管事務調査報告

一般質問 町の考えを問う



新春歩け走ろう大会（ハツ保地区）

新たな町の幕明けの年に



議長 石川 征郎

新年あけましておめでとうございませう。町民の皆様方におかれましては、それぞれの家庭において、新玉の春を健やかに迎えられましたこととお喜び申し上げます。

昨年は10月31日に圏央道が、桶川北本ICから白岡菖蒲ICまで開通し、埼玉県内は全て開通をいたしました。次は茨城県内の工事が順調に推移すれば、平成28年度中にはつくば中央ICまで、そしてさらに以東においても順次繋がると思われます。そうなれば、川島ICの利便性が以前に比べ大きく増大をして、町のポテンシャルがさらに高まり、新たな発展性が見込まれます。

町では12月19日には、長年の懸案でありました新庁舎が完成し、竣工式典が盛大に行われました。今後は行政サービスの向上に、また町民の皆様の交流の場に、そして新たな町の象徴としての施設となるものと、確信いたしております。親しまれる庁舎と同様に、議会に対しましても皆様からご支援、ご指導賜りたく念じる次第です。

本年は丙申みえさるの年で、これまでの頑張りや形になっていく年と言われていると。本年が皆様にとって、実り多い年になりますことをご祈念申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。



新庁舎正面玄関前にて

←前列右から

菊地 敏昭 議員

←後列右から

稲村美代子 議員

道祖土 証 議員

遠山 尚 議員

山田 敏夫 議員

栗岩 輝治 議員

石川 征郎 議長

飯野 徹也 副議長

新井 悦子 議員

森田 敏男 議員

小峯 松治 議員

小高 春雄 議員

松原 謙司 議員

爲水 順二 議員

12月

定例会 議案審議結果

平成27年12月定例会は、11月27日から12月4日の会期8日間で開催されました。主な議題は、条例制定2件、条例の一部改正3件、補正予算4件、町道路線の廃止1件、町道路線の認定2件、人事案件3件、議員提出議案1件を審議しました。また、一般質問は8人が登壇し活発な質問が展開されました。

主な議案の審議結果は次の通りです。

条例

■議案第64号 川島町公告式条例の一部を改正する条例を定めることについて

川島町役場庁舎の移転に伴い、揭示板の位置が変更になるものです。
(全員賛成・可決)

■議案第65号 川島町個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例を定めることについて

マイナンバー制度施行に伴い、個人情報の利用、提供に関して新たに条例を定めるものです。
(賛成多数・可決)

■議案第66号 議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例を定めることについて

被用者年金制度の一元化等を図るために厚生年金保険法等の一部を改正する法律の一部規定等が施行されたことに伴い、条例の改正をするものです。
(全員賛成・可決)

■議案第67号 川島町税条例等の一部を改正する条例を定めることについて

地方税法等の一部を改正する法律等が改正されたことにより、条例の改正をするものです。

(賛成多数・可決)

■議案第68号 川島町都市計画法に基づく開発許可等の基準に関する条例を定めることについて

平成28年4月1日から都市計画法に基づく開発許可事務が埼玉県から権限移譲されることに伴い、新たに条例を定めるものです。
(全員賛成・可決)

補正予算

■議案第69号 平成27年度川島町一般会計補正予算(第3号)

歳入歳出それぞれ226万5千円を増額するものです。

歳入の川島町社会福祉協議会からの寄附金4千万円の受け入れと、歳出の社会福祉事業寄附金積立金追加の4千万円を削除する修正案が文教厚生常任委員会から提出され、本会議で修正可決されました。
(全員賛成・修正可決)

■議案第70号 平成27年度川島町下水道事業特別会計補正予算(第2号)

歳入歳出それぞれ128万6千円を増額するものです。

主なものは、下水道事業費の減額等です。
(全員賛成・可決)

■議案第71号 平成27年度川島町介護保険特別会計補正予算(第2号)

号)

歳入歳出の増減はありません。主なものは、介護予防サービス等諸費や介護予防事業費を組み替えるものです。
(全員賛成・可決)

■議案第72号 平成27年度川島町水道事業会計補正予算(第2号)

収益的収入を3万1千円減額、収益的支出を64万7千円増額し、資本的支出を4万4千円増額するものです。

主なものは、総係費の追加等です。
(全員賛成・可決)

町道路線の廃止

■議案第73号 町道路線の廃止について(町道3070号線)

起終点を変更し、公図と道路台帳との整合性を図るために廃止するものです。
(全員賛成・可決)

町道路線の認定

■議案第74号 町道路線の認定について(町道3554号線)

■議案第75号 町道路線の認定について(町道3555号線)

どちらも起終点を変更し、公図と道路台帳との整合性を図るために新たに認定するものです。
(全員賛成・可決)

人事

■議案第76号 固定資産評価審査委員会委員の選任について
大澤晃氏の後任として川嶋稔氏を選任するものです。

(全員賛成・同意)

■議案第77号 固定資産評価審査委員会委員の選任について
関光一氏の後任として鈴木俊夫氏を選任するものです。

(全員賛成・同意)

諮問

■諮問第2号 人権擁護委員の推薦について
品川芳幸氏の後任として沼田茂氏を推薦するものです。

(全員賛成・承認)

議提

■議提第2号 川島町議会会議規則の一部を改正する規則を定めることについて
議会における欠席の届け出の取り扱いに関して、出産の場合の欠席について新たに規定するものです。

(全員賛成・可決)

選挙

■選挙管理委員会委員及び補充員
11月27日の本会議において、川島町選挙管理委員会委員及び補充員の選挙が行われ、次の方が当選されました。

選挙管理委員

- ・後藤 務氏(中山)
- ・牛村 貞彦氏(伊草)
- ・藤間 文隆氏(八ッ保)
- ・新井 吉郎氏(小見野)
- ・嶋田 一郎氏(出丸)
- ・鈴木喜久雄氏(三保谷)
- ・木村 悟氏(中山)
- ・森谷 清治氏(伊草)
- 埼玉中部資源循環組合議会議員
- ・石川 征郎
- ・森田 敏男

11月臨時会

■議案第63号 物品購入契約の締結について
役場新庁舎の備品の購入契約をするものです。

取得金額 1776万6千円
購入業者 株式会社 細村

(賛成多数・可決)

各議員の賛否

(○は賛成、×は反対、一は議長)

	議案	議員氏名														審議結果	
		松原 謙司	稲村美代子	小峯 松治	遠山 尚	新井 悦子	栗岩 輝治	爲水 順二	飯野 徹也	森田 敏男	菊地 敏昭	道祖土 証	山田 敏夫	小高 春雄	石川 征郎		
11月臨時会	議案第63号	×	×	○	○	○	×	○	○	○	○	×	○	○	一	可決	
12月定例会	町長提出	議案第64号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	一	可決	
		議案第65号	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	一	可決	
		議案第66号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	一	可決	
		議案第67号	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	一	可決	
		議案第68号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	一	可決	
		議案第69号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	一	修正可決	
		議案第70号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	一	可決	
		議案第71号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	一	可決	
		議案第72号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	一	可決	
		議案第73号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	一	可決	
		議案第74号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	一	可決	
		議案第75号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	一	可決	
		議案第76号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	一	同意	
		議案第77号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	一	同意	
		諮問第2号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	一	承認	
	議員提出	議提第2号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	一	可決	

(※議員名は、議席順となっております。)

総務経済建設常任委員会

公用車に電気自動車導入

●平成27年度川島町一般会計補正予算（第3号）

問 将来的には全部の公用車を電気自動車にしていくのか。

答 電気自動車が高額であるということもありますので1台を考えております。その後、増やすということについては、状況を見ながら検討していきたいと思っております。

問 電気自動車の充電する機械の設置場所は。

答 シルバー人材センターの南側付近を予定しています。

問 充電する際の費用は川島町が負担することになるのか。



導入予定のPHV車

答 5年間については、電気代は還元していただけるということです。5年後以降継続していく場合については、維持管理費を含めて電気代もかかってくるということですので、5年間の使用の中で検討していきます。

問 水道料金を多く徴収してしまつた件で、1件当たり20円程度になると思われるが、そのお詫び訂正にかかる経費が多く計上されていると思ひますが。

答 出来るだけ経費の係らない方法を課内でも検討しており、過徴収した使用料を充当するという事で、対象となる方たちにお詫びの文書をお送りいたします。

問 過徴収は職員のミスが原因とのことですが、どのような対応をするのか。

答 量水器の使用料と実際使用する水道の使用料と2種類の料金が賦課されています。この辺の状況も原因の一つでありますので簡単明瞭となるように、一本化を図って行きたいと思ひます。

文教厚生常任委員会

小中学生に町独自のテストを実施

●平成27年度川島町一般会計補正予算（第3号）

問 筋力アップ講座の応募者は。毎週火曜日、月4回、1クラス25名が2クラスと、隔週土曜日、月2回、1クラス25名が3クラスで、全体で125名が定員です。340名を超える応募がありました。

剰金が出た時は、社会福祉事業または公益事業に充てることになっており、デイサービス事業は社会福祉事業のひとつとなっています。

修正となった経緯

問 教育振興費の消耗品費追加とは。児童生徒の学力向上のために、先生と家庭の間を行き来し、家庭での学習状況が分かるノートです。また、町独自のテストも実施し、小学生は、国語と算数、中学生は、英語も含め3教科を考えています。

問 社協からの寄附について、国の通知では社会福祉法人外への充当は禁止されており、今回の寄附については、国の通知や町社協の定款に抵触する疑義があるのでは。

答 今回の事案は、指定管理者として運営に直接関わりのある寄附の支出が、法人外への資金の支出にあたるか検討中で、当初、県は問題ないと回答したが、国へ問い合わせ検討中で回答がありません。定款では余



家庭学習ノートの表紙

町の考えを問う

町政一般質問要旨

12月3日、4日に一般質問が行われました。

※一般質問の内容は各質問議員によって編集されています。

栗岩 輝治 議員 ・総合教育会議について ・小学校規模適正化（学校統合）基本方針の修正案について ・新庁舎建設の工事費用について ・生活保護世帯への住宅扶助制度等について ・自衛隊の勧誘の動向について	稲村 美代子 議員 ・地域防災について ・コミュニティセンター及び新庁舎の会議室等について	小峯 松治 議員 ・農業問題について ・高齢者の足の確保について	道祖土 証 議員 ・日高川島線について ・公共施設の利用方法について	新井 悦子 議員 ・交番設置について ・図書館の活用について	松原 謙司 議員 ・防災行政無線とかわべメールについて ・農道の整備について	飯野 徹也 議員 ・新庁舎新築工事の杭工事について ・川中生徒通学路の安全確保について ・県道川越栗橋線の整備について	菊地 敏昭 議員 ・交通安全対策について ・通学路の安全確保について ・自然災害対策について ・街路灯と防犯カメラについて ・放射線量測定について
--	--	---	---	---	---	---	---



問 2校ずつ統合に
修正の理由は何か

答 単数学級でも可能とした

くり いわ てる じ
栗 岩 輝 治

問 小学校の統合について基本方針の修正に至った経緯と理由について

答 教育長 学校規模が12学級から18学級の基本方針だったが、1学年が単学級でも良しとした。

対象地区の保護者が4校を1校の統合に賛成意見が半数であった事、増設に対する費用負担は困るなどの意見を総合的に判断し、段階的に2校ずつ統合に修正した。

問 統合対象地区はどこか、また、統合に際しての協議は、各地区の単位での討議が必要だと思うが。

答 副教育長 統合は、三保谷小と出丸小、八ッ保小と小見野小とした。

現段階では、2校統合単位での協議会で進める予定です。

統合の場所は、児童の通学距離、時間、小中一貫教育などを配慮して決めて行きます。

問 新庁舎建設の工事費用の全額はいくらであったか。

答 政策推進課長 全工事費（撤去工事費含む）は、24億8860万円。

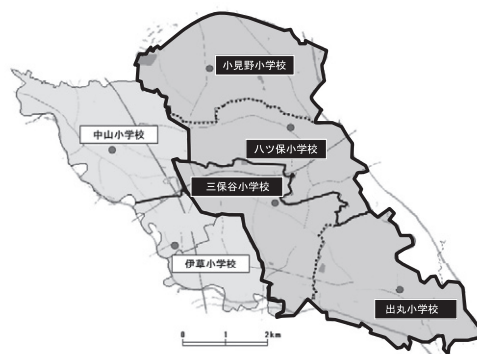
問 連絡通路の工事が途中の理由は、

答 政策推進課長 開発区域までの工事として発注しています。

延長工事は、外構の南側通路工事として発注しています。

問 生活保護世帯への住宅扶助見直しによる当町での実態について。

答 健康福祉課長 現在38世帯が住宅扶助を受給しており、減額の適用は、契約更新まで猶予する経過措置となっています。



統合対象の4地区



2009年作成の洪水ハザードマップ
(広域図)

問 本年9月、関東・東北豪雨で多大な被害が発生しました。町は平常時は町民のスポーツ、レクリエーションとして使われる施設を災害時に避難所にするのですが、どこにどんな拠点を整備するのか伺います。

答 **町長** 水害の場合、川島町では避難するための高台が必要となります。国、県の理解のもと、町の東西2か所に整備できればと考えています。

問 新庁舎の非常用発電機は1階にあるのか、それとも2階か伺います。



問 非常用発電機の設置場所は
答 新庁舎の屋上にあります

稲村 美代子

また、使用可能時間は何時間ですか。

答 **総務課長** 屋上に設置しています。災害時の発電機の連続稼働時間は72時間です。

問 洪水ハザードマップは新しく作成する予定はありますか。その際、住民が避難できる場所を具体的にイメージした「逃げ時マップ」のようなものを作る考えはあるか伺います。

答 **総務課長** 国、県の浸水想定を踏まえて川島町でも来年度作成する予定です。その際に「逃げ時マップ」も参考にしたいと思っています。

問 避難場所として、八幡団地の工業団地、インター周辺の工業団地も協力をお願いできないか伺います。

答 **総務課長** 八幡団地6丁目の三井精機は協力していただけることになっています。インター北側の企業については、食料品や機械が置いてあるとの理由でなかなか難しい状況です。今後、協力していただける企業を増やそう努力をしていきたいと考えています。



問 町農業にとり、農地の集積は不可欠では

答 町独自の農業公社、人・農地プラン等活用し進める

小 峯 松 治

問 今年10月5日、環太平洋経済連携協定（TPP）参加12ヶ国で大筋合意に至ったが、農業における不安懸念が大きい。1500haからの農地を有する我が町農業への影響について伺いたい。

答 **町長** 町でも農産物の収穫だけでなく、農業の持つ多面的な機能への影響は確実にあると考えております。今後、国等の情報を十分収集精査し、町農業にどのような支援が出来るか、丁寧に対応して参ります。

問 米価が下落傾向にある中、農業を継続して行くには、生産費の削減・効率化・大規模化をしていかなければ



コンバインによる稲刈り

ば農業経営は大変であり、その様な農家を支援していく必要があると思います。そのためにも、農地を集積・集約化することが不可欠だと思いますが、考えをお伺いします。

答 **町長** 大規模農家、担い手農家へ農地を集約するため、町独自の農業公社や農家の法人化などの組織作りを進め、また、人・農地プランや農地中間管理事業と合わせて進めていく。

問 高齢者の足の確保についてですが、現在、高齢世帯等で通院、買い物等交通の確保に支障をきたしている人たちが多くなっています。新たな公共交通の運行開始とありますが、どのようなものかお伺いします。

答 **町長** デマンド交通（予約方式）を検討しており、28年度の早い時期に試行運転を開始したい。



問

県道日高川島線の進捗状況は

答

早期整備に向け県と調整中

道祖土証

問 平成26年2月の反対陳情の取り下げ後の進捗状況は。

答 町長 平成22年3月には東松山市の高坂にピオニウオークが完成、圏央道が東北道まで開通したことで

交通量も増えると思われます。県道日高川島線の一部地域では道路幅員が狭く、危険であることから、町といたしましても整備が必要であると考え、取り下げ後の平成27年度は、県との協議で、産業団地周辺とするインターチェンジへのアクセス機能



道路が狭く危険な日高川島線

強化を着眼点として現在白紙の状態から協議を始めているところであり、町も早期整備に向け県と調整を行っています。

問 都市計画決定道路と早俣橋からの道路のどちらを重視するのか。

答 町長 天神橋から左へ曲がり

ローソンで曲がる路線を変更することも、現道を広げるという考えも過去あったわけですが、それでも、まだその路線の話までは行っていないので、インターチェンジのアクセス機能強化をやらなくてはならないこと、また、県の道路整備の要望の中に組み込んでいただけるかどうかというところでございまして、そういう意味では残念ですが白紙の状態から少し前に出たという程度です。

問 路線決定を一日も早く県にお願いしてほしい。

答 町長 住民の皆様の気持ちを思うと、具体的な日柄を言いたいが、まだ言える状況ではないということをご理解いただきたいと思います。

問 西部地区の発展に伴い、犯罪や交通事故が多くなっています。抑止効果が期待できる場所に交番を設置できないか伺います。

答 町長 地域防犯に対しては、町民の方々の町民力、地域力と連携して強化を目指していきます。埼玉県警察本部では、新たに交番駐在所の設置は行わない方針とのことですが、

答 総務課長 交番の設置は治安維持や犯罪の抑止効果に交番があるのは安心につながるが、県として総合的な見地を勘案し困難な状況です。

問 防犯ステーションの設置はできないか。

問 交番設置は

答 現状での設置は困難



新井悦子



防犯ステーション（川越市烏頭坂）

答 総務課長 ステーション使用は

廃止した交番や公民館、消防拠点、空き家等も可能なので立寄り所のような施設の検討ができるよう警察と相談しながら研究します。

問 図書館の活用について。大活字本の冊数は。本棚の高さの検討と、くつろいで読書するコーナーの設置は。読書の楽しさを伝えるビブリオバトル（知的書評合戦）等を取り入れる考えは。土足での入館対応は。

答 生涯学習課長 大活字本は396冊で弱視の方や高齢者に読みやすい本です。本棚の変更はできないので、本の配置を工夫しながら、寛いでいただける空間を提供していきます。また、読書の推進を学校と連携して推進していきます。来年1月より、土足で入館できるよう準備しています。



農地集約化のためにも、大型機械に対応した農道整備を

問 11月の強盗事件発生時はどのような対応を取ったのか。

答 総務課長 警察から6時25分、

問 防災行政無線、かわべえメールの運用規定はどの様になっているか。

答 総務課長 運用細則に基づき、

問 防災行政無線に関する苦情の件数と内容は。

答 総務課長 26年度4件、27年度

問 4件。聞こえづらいとの苦情がありました。

答 総務課長 26年度4件、27年度

問 4件。聞こえづらいとの苦情がありました。

答 総務課長 26年度4件、27年度

問 4件。聞こえづらいとの苦情がありました。

答 総務課長 26年度4件、27年度

問 4件。聞こえづらいとの苦情がありました。

答 総務課長 26年度4件、27年度



問

答

農家の大規模化に
対応した農道整備は
農道整備の重要性は認識

まつばら けんじ
松原 謙 司

問 道路の整備の状況は。

答 まち整備課長 全延長588・

問 2kmのうち54・9%にあたる32

答 まち整備課長 農道の整備は優

問 先度が低いですが、農作物等の輸送

答 まち整備課長 農道の整備は優

問 先度が低いですが、農作物等の輸送

答 まち整備課長 農道の整備は優

問 先度が低いですが、農作物等の輸送

答 まち整備課長 農道の整備は優

問 先度が低いですが、農作物等の輸送

答 まち整備課長 農道の整備は優

問 先度が低いですが、農作物等の輸送

答 まち整備課長 農道の整備は優

問 先度が低いですが、農作物等の輸送

答 まち整備課長 農道の整備は優

問 先度が低いですが、農作物等の輸送

答 まち整備課長 農道の整備は優

問 先度が低いですが、農作物等の輸送

答 まち整備課長 農道の整備は優

問 先度が低いですが、農作物等の輸送

答 まち整備課長 農道の整備は優

問 先度が低いですが、農作物等の輸送

答 まち整備課長 農道の整備は優

問 先度が低いですが、農作物等の輸送

答 まち整備課長 農道の整備は優

問 先度が低いですが、農作物等の輸送

答 まち整備課長 農道の整備は優

問 先度が低いですが、農作物等の輸送

答 まち整備課長 農道の整備は優

問 先度が低いですが、農作物等の輸送

答 まち整備課長 農道の整備は優



問

新庁舎杭工事の
検査確認は

答

データの流用等の
無い事を再確認した

い飯の徹也

問 新庁舎建築工事の杭工事について、マンシヨンの傾きに始まった杭工事におけるデータの改ざん偽装事件は、他の大手業者でも発覚、国は、業界全体の問題として調査を拡大すると報じられ大きな社会問題となっている。町の庁舎の新築工事でも、杭工事が行われたが、杭の設計、工事中の監理、完了時の検査は、どのように行われたのか。

答 副町長 杭はΦ600から900

問 0の杭径で長さ21m、22mの既成コ

答 副町長 杭はΦ600から900

問 0の杭径で長さ21m、22mの既成コ

答 副町長 杭はΦ600から900

問 0の杭径で長さ21m、22mの既成コ

答 副町長 杭はΦ600から900

問 0の杭径で長さ21m、22mの既成コ

答 副町長 杭はΦ600から900

問 0の杭径で長さ21m、22mの既成コ

答 副町長 杭はΦ600から900

問 方法に基づき、施工計画書報告書、

答 町長 早期整備に向け県に強く

問 方法に基づき、施工計画書報告書、

答 町長 早期整備に向け県に強く

問 方法に基づき、施工計画書報告書、

答 町長 早期整備に向け県に強く

問 方法に基づき、施工計画書報告書、

答 町長 早期整備に向け県に強く

問 方法に基づき、施工計画書報告書、

答 町長 早期整備に向け県に強く

問 方法に基づき、施工計画書報告書、

答 町長 早期整備に向け県に強く

問 方法に基づき、施工計画書報告書、

答 町長 早期整備に向け県に強く

問 方法に基づき、施工計画書報告書、

答 町長 早期整備に向け県に強く

問 方法に基づき、施工計画書報告書、

答 町長 早期整備に向け県に強く

問 方法に基づき、施工計画書報告書、

答 町長 早期整備に向け県に強く

問 方法に基づき、施工計画書報告書、

答 町長 早期整備に向け県に強く

問 方法に基づき、施工計画書報告書、

答 町長 早期整備に向け県に強く

問 方法に基づき、施工計画書報告書、

答 町長 早期整備に向け県に強く

問 方法に基づき、施工計画書報告書、

答 町長 早期整備に向け県に強く

問 方法に基づき、施工計画書報告書、

答 町長 早期整備に向け県に強く

問 方法に基づき、施工計画書報告書、

答 町長 早期整備に向け県に強く



新庁舎の杭打ち工事



問

安全・安心の確保は

答

関係機関と連携を

密にし備えたい

菊地 敏昭

問 交通環境に係る安全対策として

道路網の整備、交通安全施設の整備、効率的な交通規制の推進の充実、交通の流れの円滑化を図ると共に安全

な通行の推進を図ることが必要では

答 町長 通学路の安全確保、改善等について積極的に対応します。

答 まち整備課長 町道名称付3路

線の交通規制は、警察協議を実施します。スクールゾーンは、路面標示等を実施し、安全安心の交通環境に取り組みます。

答 町民生活課長 交通事故ハザードマップは平成24年に作成し、全戸配



30m³/秒の排水ポンプ場
(曲師地先)

布し、交通安全に繋がったものです。

問 自然災害対策について、豪雨災害の備えは。

答 町長 荒川上流河川事務所長、熊谷地方気象台長とのホットラインを開設し、緊急時に備えていきます。

答 まち整備課長 現在、堤防強化のために、市野川堤防1・5kmの用地測量が進行中です。

問 内水対策施設川島排水機場見学、安藤川、横塚川改修要望活動広報は。

答 まち整備課長 見学希望は随時可能です。また、要望活動の様子を広報紙等に掲載してまいります。

問 集落センターの耐震診断費用は。

答 まち整備課長 要綱を含め、検討が必要と考えます。

問 防災教育は。

答 副教育長 実施は校長会等で検討します。

問 防犯カメラの設置と予定は。

答 副教育長他 公園、各中学校、コミセンに設置済み、各小学校から要望があります。

川越地区消防組合議会

小山高 春夫
山田 敏二
為水 順

川越地区消防組合議会第4回定例会が10月2日に開会されました。

■議案第7号『平成26年度川越地区消防組合一般会計歳入歳出決算認定について』は、収入済額53億4880万3739円、支出済額は52億928万5940円とするものです。歳入の主なものは消防組合の負担金で、川越市と川島町の共通経費となります。金額は42億9178万8111円で最も多く、他には繰越金の1億9237万6286円、組合債の7億9280万円などがあります。

歳出の主なものは職員人件費などの常備消防費で47億920万5473円、公債費の2億824万1864円です。

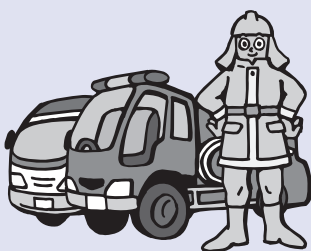
■議案第8号『川越地区消防組合個人情報保護条例の一部を改正する条例を定めることについて』は、個人情報保護の適切な取り扱いを確保するために必要な措置、当該個人情報保護の開示、訂正、利用の停止、消去及び提供の停止を実施するために必要な手続きについて規定するものです。

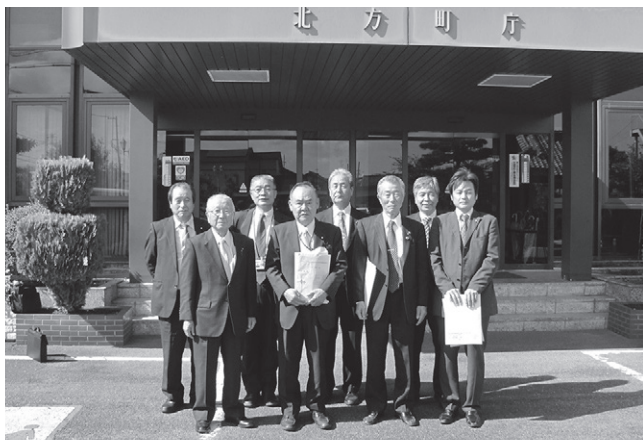
■議案第9号『川越地区消防組合消防職員の再任用に関する条例の一部を改正する条例を定めることについて』は被用者年金制度の一元化等を図るための厚生年金保険法等の一部を改正する法律の施行に伴い、消防職員の再任用に関する条例の一部を改正するものです。

■議案第10号『川越地区消防組合において制定すべき条例のうち川越市条例を準用する条例の一部を改正する条例を定めることについて』は、川越地区消防組合職員の育児休業等に関する条例に職員の配偶者同行休業に関する条例を加え規定の整備をするものです。

一般質問については1名の議員が行いました。

(小高)





議会運営委員会所管事務調査（北方町）

◆議会運営委員会所管事務調査

議会活性化の取り組みを視察

■三重県菰野町の議会活性化

菰野町では会派制での議会運営を行っており、定例会では会派代表質問、一般質問で7割を超える議員が活発に質問を行っています。定例会の運営については、初日は町長の議案の提案説明のみにとどめて散会します。その後1週間程度を議案の精読期間として設け、会派ごとに議案の勉強会を行っています。

代表質問は、各会派から1人が

代表し、町長の施政方針等に対して質問します。30分以内で質問内容を延べ、再質問は3回まででき、60分の持ち時間となっています。

一般質問は、20分以内に総括質問を行い、質問回数制限はなしで、60分の持ち時間となっています。

常任委員会は、当初予算の審査時は4日間、通常は3日間行われるとのことでした。委員会終了後、最終日に委員長報告、採決を行っています。

このように菰野町議会では、開会後議案の精読期間を設けることや、会派制による活発な代表質問、一般質問の実施により、各定例会とも20日間程度の長い会期で開催することにより、活発で丁寧な議会運営を行っています。

■岐阜県北方町の議会活性化

北方町議会では、議会の行政監視能力を充実させるとともに、町の将来像や課題に対し、町民の意思を的確に反映できる町民参加の議会を目指すことを目的に、平成

22年に岐阜県下の町村で1番目に、議会基本条例を制定しました。

その内容は、議会の活動原則として、町民の代表により構成されていることを常に自覚し、公正性、透明性、信頼性を重視し、町民参加を基本とする開かれた議会を目指すこと、町民の多様な意見を的確に把握し、町政に反映させるための運営に努めるとしています。

議員の活動原則としては、町民の意見を的確に把握するとともに、自己の能力を高める不断の研さんによって、町民の代表としてふさわしい活動を行うこととしています。

町民と議会の関係では、議会の説明責任を果たす場として、議員全員による議会報告会を、必要に応じて開催することとしています。

町長と議会の関係では、質問を行う議員に対し、その質問の内容に責任を持たせるため、町長等から議員の質問に対し、反問権を認めるよう規定しています。

①調査期間：平成27年10月27日（火）～28日（水）
②視察地：三重県菰野町・岐阜県北方町

岐阜県



三重県



所管事務調査を終えて

委員長 山田 敏夫

北方町議会では、平成22年に議会基本条例を制定し、議会改革を進め議会の活性化に取り組んでいました。川島町議会においても、町民の信託にこたえ、開かれた存在感のある議会を築くため、議会基本条例の制定など、今後この研修を参考として、議会運営の活性化に取り組んでまいります。

議会日誌

10月

30日 議会運営委員会

11月

4日 11月臨時会

20日 議会運営委員会

27～4日 12月定例会

12月

4日 議会運営委員会

議会報編集委員会

19日 新庁舎竣工記念式典

1月

5日 議会報編集委員会

10日 平成28年成人式

12日 議会報編集委員会



議会議場が新しくなりました！

次回の議会から新庁舎での開催となります。この新しい議場は議場としてだけでなく、町民ホールや災害時の避難場所としても利用されます。

表紙解説

1月3日、穏やかな日差しの中、ハッ保地区新春歩け走ろう大会が行われました。

集合場所のハッ保小学校では、朝8時半頃から次々と参加者が集まり、新年のあいさつを交わす姿が見られました。

小学校から太郎右衛門橋までの往復約6キロメートル。家族と走っている子、仲間と楽しそうに走っている子、談笑しながら歩いているミドルエイジの人達。様々な世代が爽やかな汗を流したひとときでした。

町では「健康長寿のまちづくり」に取り組んでいます。この一年、健康第一に過ごしたいものです。

(文章／稲村)

次回3月の定例会

3月1日(火)

開会予定です。

編集後記

あわただしく年末を迎え、新年が明けたかと思えば、早くもひと月が経とうとしています。まったく月日が経つのは早いと感じます。

年明けより、新庁舎での業務が開始されました。職員のみならず、皆さんも気持ちを新たに、今まで以上に住民サービスに尽力して頂けるものと期待しております。また、議場も新庁舎の2階に入っております。埼玉県産の木材をふんだんに使用した暖かみのある内装になっております。

この議場にふさわしい、活発な議論を行い、住民のみならずと川島町の発展のために働きます。

3月には、新議場で最初の定例会が行われます。ぜひ傍聴にお越しください。

(松原)

議会報編集委員会

委員長	飯野 徹也
副委員長	新井 悦子
委員	遠山 尚
相談役	小松 松治
石川 征郎	稲村 美代子
松原 謙司	川原 征郎